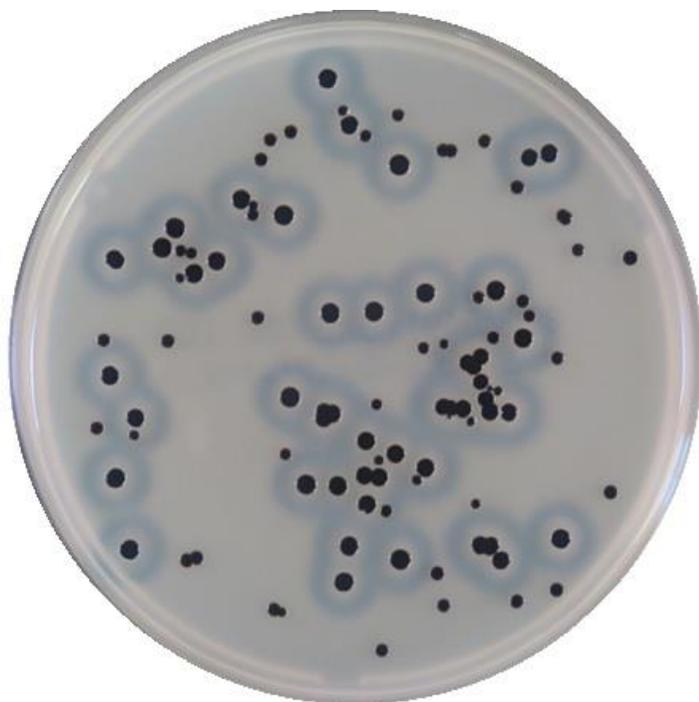


黄色ブドウ球菌用

ニッスイプレート

ベアードパーカー寒天培地

Baird-Parker Agar



製品概要

本培地は、食肉製品の規格基準および製造環境の汚染指標としての黄色ブドウ球菌用培地である。ISO、JISおよび日本薬局方で定められた培地である。

ピルビン酸ナトリウムにより食品加工工程等で損傷した菌の発育を促進する。

培地は4mmより厚く分注されている。

製品コード **51063**

包装 **10枚**

希望納入価格 **1,300円**

使用法

検体試料液0.1mLをコンラージ棒を用いて塗抹し、 $37\pm 1^{\circ}\text{C}$ で 48 ± 2 時間培養する。黒～灰色で光沢のある隆起した円形の集落で、周囲に透明帯および集落直下に白濁帯を認めるものを黄色ブドウ球菌と判定する。

途中で 22 ± 2 時間にて観察し、定型集落があればシャーレ裏面にマークしておく。黄色ブドウ球菌と疑われる集落を1平板につき2個～5個約菌し同定試験に進める。

結果・判定方法

黄色ブドウ球菌の定型集落：

周囲に透明帯が存在する、黒又は灰色で、光沢のある隆起した円形集落

大きさ：約1mm～1.5mm（22時間±2時間培養）

約1.5mm～2.5mm（48時間±2時間培養）

培養22時間±2時間以降では透明帯の内側で集落の周囲に直に白濁帯が観察される。

Staphylococcus epidermidis を含む多くのCNS（コアグラーゼ陰性*Staphylococcus*）は、抑制されるか卵黄反応のない小さな黒色集落を形成するので判別が容易である。

貯法・使用期限

$4\sim 10^{\circ}\text{C}$ に保存（禁凍結）。

4ヵ月。

参照

食品衛生検査指針（2018）

食安発0729第4号（平成27年7月）

日本薬局方（第17改正）

ISO 6888-1:1999

基本組成

培地 1 L中	
カゼイン製ペプトン	10.0g
酵母エキス	1.0g
肉エキス	5.0g
ピルビン酸ナトリウム	10.0g
L-グリシン	12.0g
塩化リチウム	5.0g
カンテン	17.0g
亜テルル酸カリウム溶液	0.1g
卵黄液	10mL
pH	7.2 ± 0.2



日水製薬株式会社

〒110-8736 東京都台東区上野 3-24-6

URL : <https://www.nissui-pharm.co.jp>

E-mail : customer@nissui-pharm.jp

[カスタマーサポート]

Tel.03(5846)5707

SD1810A